

自分のマークを缶バッチにしよう

石川県 小松市立串小学校 谷口 一登

1. 授業実践単元「自分のマークを缶バッチにしよう」
2. 教科 図画工作科（裏表紙）、学級活動、総合的な学習の時間
3. 学年 各学年
4. 使用アプリケーション

Adobe Photoshop Elements3.0

（アドビフォトショップエレメンツ 3.0）

使用機器 バンダイ社製「Can バッチ good !」



5. ねらい

- ・自分のオリジナルマークを工夫して作ることで、造形への意欲を持たせる。（図工）
- ・コンピュータの特性を知り、多様な表現方法のひとつとして使うことができる。（図工、総合）

6. 活動の流れ

- ① Adobe Photoshop Elements2.0 で、バッチにしたい画像を作る。
- ② 「缶バッチテンプレート」を開く。
- ③ ①と②をくっつける。
- ④ レイヤーの順番を入れかえる。
- ⑤ 印刷する。
- ⑥ 切り取って、Can バッチ good ! で缶バッチを作る。

7. 授業のコツ

- ・図工の教科書（日本文教出版 裏表紙）で「自分のマーク」を描かせるのだが、コンピュータを使うことで 児童の意欲を高める。また同時に、コンピュータで出来ることと、手描きのほうが優れていることがあることを学びコンピュータは多様な表現方法のひとつとして用いることを分からせる。
- ・後ろのアタッチメントを変えることで、バッチ以外にクリップ、磁石として使い道が広がる。
- ・自分の顔写真や名前を入れることで、学級活動でよく使う「名前磁石」として缶バッジを利用することが出来る。
- ・最近発売された「4cm 対応の Can バッチ good ! Super !」を使うと、より大きな缶バッチが作れ、磁石にした際も見やすくて重宝する。

自分のマークを缶バッジにしよう

石川県小松市立串小学校 谷口一登

KEY WORD - レイヤー レイヤーの順序を入れ替える

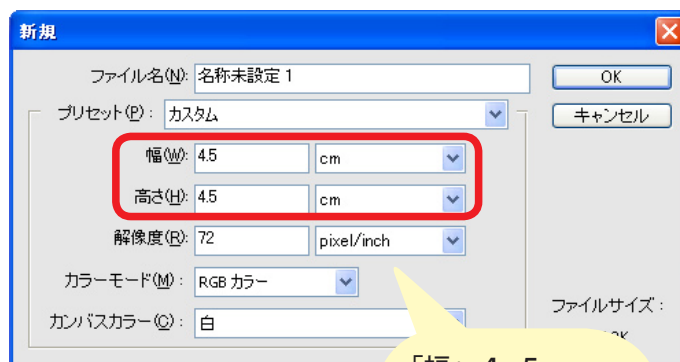
1) Adobe Photoshop Elements2.0 で、「バッジにしたい画像」を作る。



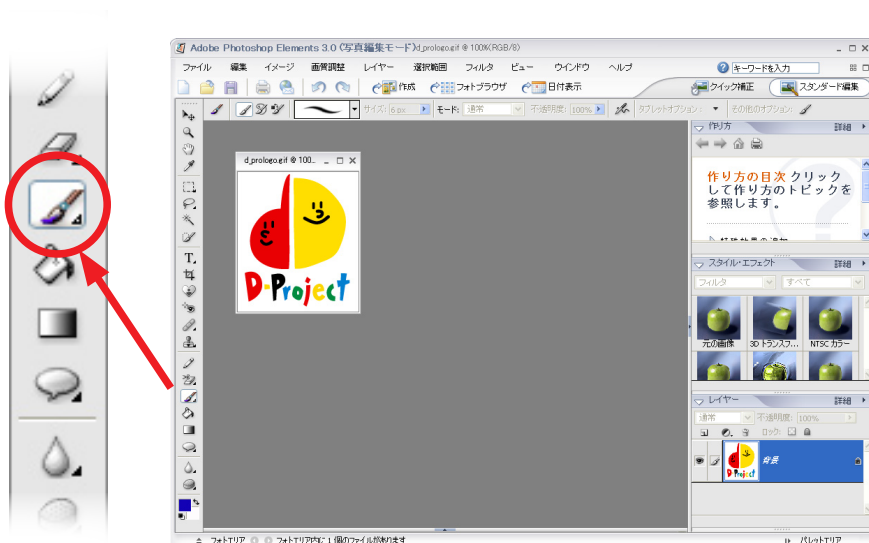
今回はサンプルとして、この画像を
缶バッジにしてみましょう。

それでは、この画像をフォトショップエレメンツで描きます。

「ファイル」
↓
「新規」
↓
「白紙ファイル」



「幅」4.5 cm
「高さ」4.5 cm
に設定しよう！
単位に注意して。



あとは、ツールボックスの
ブラシツールで描いてみましょう！

2) 「缶バッジテンプレート」を開く。

次に、「缶バッジテンプレート」を開きます。

これは、缶バッジの絵をデザインする時に
「型紙」のような役目をします。

先ほどの「バッジにしたい画像」と並べて、
フォトショップエレメンツで開きましょう。



3) ふたつをくっつける。

それでは、「バッジにしたい画像」と「缶バッジテンプレート」をくっつけましょう！



フォトショッップエレメンツの画面左側の ツールボックスから、「移動ツール」を選びましょう。

選んだら、「バッジにしたい画像」をクリックします。

すると、タイトルバーの色がこくなります。
反対に「缶バッジテンプレート」の方は、うすくなります。

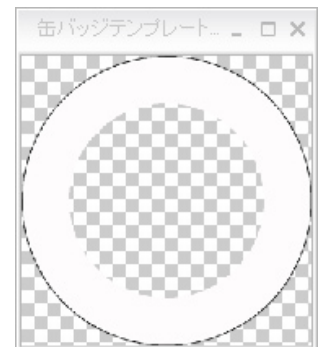
色がこい方から
↓
色がうすい方へ

画像をドラッグします！

色が こい



色が うすい



すると、こんな感じに「缶バッジテンプレート」に
画像がはりつきます。

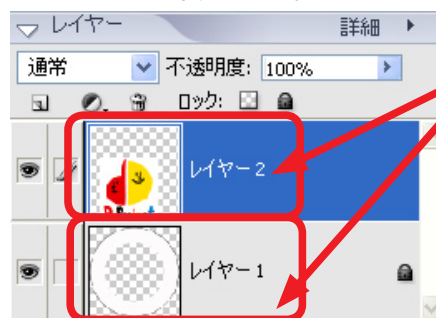


4) レイヤーの順番を入れかえる。

フォトショッップエレメンツの画面右下のレイヤーパレットで、「レイヤー1」と「背景のコピー」の順番を入れかえます。マウスで、ドラッグすれば すぐにかわります！

画面の画像

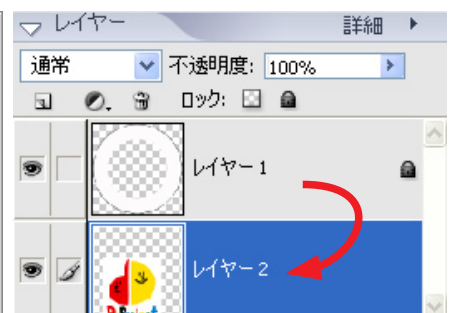
レイヤーパレット



このふたつを入れかえる

入れかえをすると…

つまり、「缶バッジテンプレート」の中で、
「バッジにしたい画像」が後ろの方へ回った
わけです。



自分のマークを缶バッジにしよう

D-project 授業実践マニュアル
Adobe® Photoshop® Elements®3.0

これで、ふたつがくっつきました！
では、大きさや位置を合わせましょう！

★ 大きさを合わせる

「バッジにしたい画像」の頂点にあたる部分の□を、
マウスでドラッグすると、変わります。

大きくする → 画像を広げるイメージで

小さくする → 画像をせばめるイメージで

※ シフトキーを押しながらすると、もとの画像のまま、
大きさが変えられるよ！

ドラッグして
大きさを变えます

大きくする

小さくする



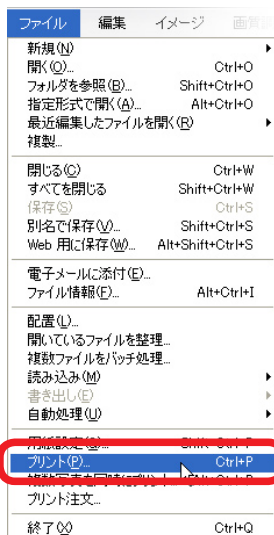
★ 位置を合わせる

大きさがだいたい合ったら、次にずれている位置を
合わせましょう。マウスで「バッジにしたい画像」を
ドラッグして、内側の円の中にきれいに入るように
位置を動かします。

内側の円の中に
きちんと入れる！



5) 印刷する。



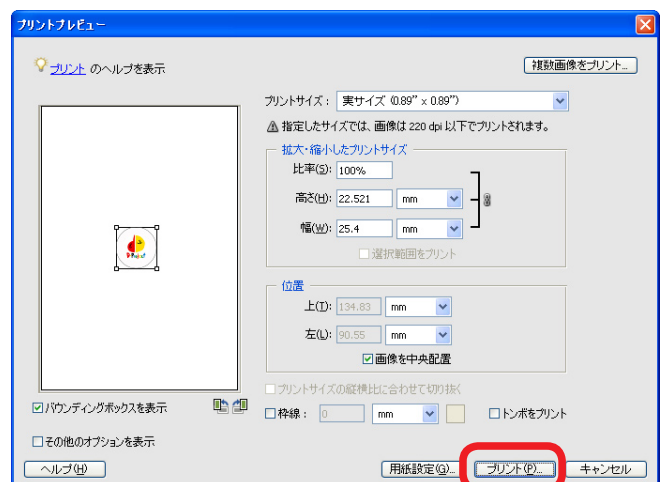
メニューバーの

「ファイル」



「プリント」

すると、右のような画面に
なるので、「プリント」を押
します。



6) 切り取って、「Can バッチ good !」で作る！

印刷された紙を、外側の円にそって
きれいに切り取りましょう！

さあ、いよいよ専用の機械
「Can バッチ good !」の登場です！



自分のマークを缶バッジにしよう

D-project 授業実践マニュアル
Adobe® Photoshop® Elements®3.0

★ 必要な材料は…

缶バッジを作る時に、必要な物は、次の5つです。

「上ぶた」「下ぶた」「とうめいシート」

「バッジパーツ」「切り取った画像」

なくさないように…

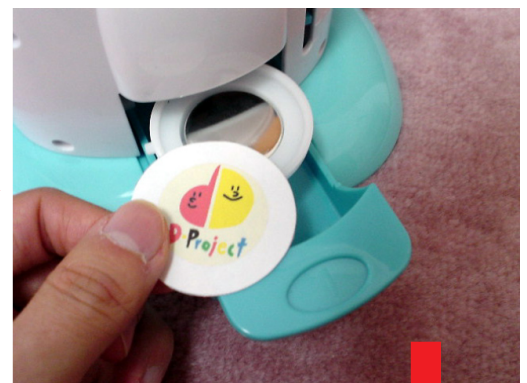
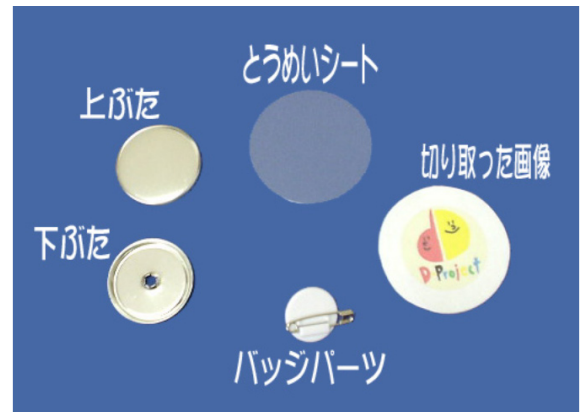
★ 機械にセットします！

「Can バッチ good！」に

「上ぶた」→「切り取った画像」→「とうめいシート」

の順に1番の引き出しにセットして、

ハンドルを回します



「上ぶた」「切り取った画像」「とうめいシート」
という順番をまちがえないようにしましょう！

止まるまで回しましょう！



1番の引き出しをセットしたら、ハンドルが
止まるまで回しましょう！

ハンドルを戻したら、次に2番の引き出しに
「下ぶた」をセットします。

ハンドルを回して、止まったら戻しましょう。

さあ、2番の引き出しから、
出来た缶バッジが飛び出して来ますよ！

あとは、バッジパーツを取り付けて、
出来上がり！

